

将来の夢スピーチ ～不定詞で「したいこと」と「理由・目的」を語る～

Class _____ No. _____ Name _____

 **今日のゴール** 不定詞(to + 原形)を使って、将来やりたいことと、その理由・目的を英語で発表しよう。**STEP 1** お手本を読んで、声に出してまねしよう。I **want to be** a vet. I like animals very much.I **want to help** sick animals. I study science hard **to be** a vet.I have a lot of things **to do**, but **my dream is to** work with animals!

「～したい(want to ～)」 「～するために(to + 原形)」 「～すべきこと(things to do)」など、不定詞をいろいろな形で使ってみよう。

STEP 2 使える表現(この中から選んで使おう)

I want to be ～.

I want to ～.

to + 原形(～するために)

My dream is to ～.

I like ～.

because ～

things to do

STEP 3 「なりたいもの／したいこと」と「その理由・目的」をメモしよう。

なりたいもの・したいこと	理由・目的(なぜ? 何のため?)

STEP 4 将来の夢を、不定詞を使ってスピーチ原稿にしよう。

✓ お手本と表現バンクを見ながらでOK。まちがいを恐れず、まず書いてみよう。

将来の夢スピーチ ～不定詞で「したいこと」と「理由・目的」を語る～【つたえる・ふりかえる】

Class _____ No. _____ Name _____

STEP 5 ペアやグループで、スピーチを発表しよう。

できたらチェック：

- ☐ ① ペアでスピーチを発表し合う
- ☐ ② 聞いた人は、質問やコメントを1つ返す(Why? / That's nice!)
- ☐ ③ 数人が、クラス全体の前で発表する

自己評価 できたところに ○ をつけよう(正直に！)

ふりかえりの観点	◎ よくできた	○ できた	△ もう少し
① 内容 言いたいことが相手に伝わった			
② 正確さ 習った表現を正しく使えた			
③ 流暢さ あまり止まらずに言えた			
④ 態度 相手を見て、聞こえる声で言えた			

ふりかえり 次はどうしたい？ できるようになったこと・次の目標を1つ書こう。

☆発展チャレンジ！「その夢のために、今していること」を不定詞で1文加えよう。I read many books to learn about animals. のように書くと、スピーチに説得力が出る！

先生へ(この教材のねらいと進め方)

ねらい:不定詞(名詞的・副詞的・形容詞的)を、将来の夢を語るという意味のある文脈でまとめて運用させる。用法の名称は問わず、自然に使えることを目指す。

進め方:STEP1でモデルを音読 → STEP3でメモ(したいこと+理由)→ STEP4で下書き → STEP5でペア→全体発表。

見取り:to のあとが必ず原形か「～したい」「～するために」が言えているか。My dream is to ～. も使える。評価は裏面の4観点で。